

## 貝毒プランクトン調査

調査年月日	令和2年6月26日	プランクトンモニタリング結果 (単位: cells/ml)							
種類 / 地点番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	魚神山	家串	柏崎	室手	平山	外泊	成川	深浦	船越
<b>&lt;貝毒プランクトン&gt;</b>									
アレキサンドリウム属		0	0		0.002		0		
ギムノディニウム・カテナータム		0	0		0.007		0		
ディノフィシス属		0.009	0.006		0.050		0.086		
<b>&lt;有害プランクトン&gt;</b>									
カレニア・ミキモトイ		0	0		0		0		
コクロディニウム・ポリクリコイデス		0.002	0.002		0.002		0.002		
ゴニオラックス・ポリグランマ		0	0		0		0		
シャトネラ属		0	0.002		0.002		0		
<b>状況</b>	<p>危険濃度(0.1 cells/ml)を超えるギムノディニウム・カテナータムは確認されませんでした。御荘湾、柏崎および深浦では二枚貝の出荷自主規制が講じられています。二枚貝の採取・喫食を控えるとともに、今後の動向にご注意ください。</p> <p>0,3,5 m各層等量混合海水1000 mlを濃縮検鏡。</p>								

